

平成28年度「福岡市高齢者実態調査」の実施について

1 調査目的

平成29年度の「第7期福岡市介護保険事業計画」策定に向け、本市に在住する高齢者の保健福祉に関するニーズや意識を把握するとともに、介護サービスの内容や必要量の検討に資する基礎データの収集・分析を行うため、高齢者実態調査を実施するもの。

2 調査概要

	調査種別	調査	調査対象
高齢社会に関する調査	高齢者一般調査A	高齢者施策全般についての課題やニーズを把握する。	3,000人（無作為抽出） 市内在住の60歳以上
	高齢者一般調査B		3,000人（無作為抽出） 市内在住の60歳以上
	介護保険在宅サービス利用者調査	介護保険制度についての課題やニーズを把握する。	3,000人（無作為抽出） 市内在住の在宅サービス利用者（40歳以上）
	介護保険在宅サービス未利用者調査		3,000人（無作為抽出） 市内在住の要介護認定者（40歳以上）のうち、在宅サービス未利用者
	介護保険施設等サービス利用者調査	1,500人（無作為抽出） 介護保険施設・グループホームの利用者（40歳以上）	
	介護支援専門員調査	約1,500人（悉皆調査） 福岡市内の居宅介護支援事業所に所属している介護支援専門員	

3 調査方法

調査票を郵送し、返信用封筒にて返送回収。

4 スケジュール

平成28年12月～平成29年1月	調査票の送付・回収
平成29年1月～2月	調査結果のデータ整理、分析・研究
平成29年3月	調査結果のまとめ
平成29年4月以降	調査報告書を高齢者専門分科会で配付

5 調査内容

資料2-1～6「福岡市高齢者実態調査 調査項目（案）」参照。